

公益財団法人JKA「2023年度 福祉車両の整備補助事業」における
補助事業評価委員会からの自己評価報告書

1. 開催日時:2024 年5月1日 11 時

2. 参加者:4 名(前納施設長、渡邊主任、西村主任、小林事務員)

3. 事業の内容

- (1) 事業名:れんげの里送迎車両更新事業
- (2) 車種名:ノア ウェルキャブ X 助手席リフトアップ チリトシート8人乗
- (3) 納車日:2024年3月22日
- (4) 総事業費:2,988,588 円
- (5) 補助金額:1,950,000 円

4. 実施内容及び成果

- ・医療機関への通院
- ・施設利用者の買い物

5. 運行状況

運行月	使用回数	延べ利用者数	運行距離
4 月	18	53	477

6. 成 果

「事業者が得た成果」

継続して福祉車両が導入できたことにより、買い物や地域活動への参加も継続して行えた。地域住民との交流の機会も継続して行え、地域住民の理解にもつながっている。また、入れ替え前の車両は老朽化していたが、今回、新車導入及び安全装備が充実しているため、運転者の精神的負担が軽減された。

「JKAが得た成果」

- ・機関紙「れんげ想」への掲載を行い以下の様に配布した。利用者家族40部配布・回覧7部・自治体配布10部
- ・稼働率が上がり、外出の機会が増えると、福祉車両・就労支援車両の整備補助事業の認知度も上がる。

7. 今後予想される効果

強度行動障害のある方に対して、今後更に個別的及び少数での対応が可能とされる。また、高齢化に伴い身体的介助が必要な方が増えている為、リフト車の利用率が高まることが予測されます。